令和8年9月

費目別指数変化率寄与度

分類＼指数、上昇率	ウエイト※2	指数	対前月上昇率(%)	寄与度 ※1（対前月比）	対前年同月上昇率(%)	寄与度（対前年同月比）
総合	10000	102.0	0.0		1.8	
食料	2850	103.6	0.2	0.06	2.6	0.74
（生鮮食品を除く食料）	2467	103.8	1.0		2.4	
住居	1765	101.7	0.1	0.02	1.8	0.32
光熱・水道	679	98.4	▲ 0.8	▲ 0.05	2.4	0.16
家具・家事用品	393	102.6	▲ 0.5	▲ 0.02	1.8	0.07
被服及び履物	340	100.7	0.5	0.02	▲ 0.1	0.00
保健医療	529	104.0	0.6	0.03	3.6	0.19
交通・通信	1568	103.2	▲ 0.1	▲ 0.02	2.9	0.45
教育	282	78.3	0.0	0.00	▲ 20.9	▲ 0.59
教養娯楽	898	104.7	▲ 0.4	▲ 0.04	4.2	0.38
諸雑費	695	101.6	0.1	0.01	1.5	0.10
生鮮食品を除く総合	9616	102.0	0.2		1.8	
持家の帰属家賃を除く総合	8715	102.1	0.0		1.9	
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	8896	102.3	0.3		1.7	
エネルギー	720	97.6	▲ 0.8		1.9	

【注意】

※1 寄与度とは、物価全体の動きに対して各項目がどの程度影響しているかを表す数字であり、以下の計算式によって算出されます。

$$\text{項目Aの寄与度} = \frac{\text{当期の項目Aの指数} - \text{前期の項目Aの指数}}{\text{前期の総合指数}} \times \frac{\text{項目Aのウエイト}}{\text{総合のウエイト}} \times 100$$

※2 ウエイトとは、家計の消費支出全体に占める支出金額の割合のことです。
総務省の家計調査の結果をもとに、都道府県庁所在市ごとに算出されています（5年に1回改定されます）。
ウエイトの数値が高いほど総合指数への影響が大きいことを表します。本表の数値は岡山市におけるウエイトです。

※3 変化率及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合があります。